

# NEWS

## 環境デーなごや2023

### 3Rでつなげよう！減らして分けて持続可能な未来へ

- ・日 時：令和5年9月16日（土）午前10時
- ・場 所：中央行事久屋大通公園（名古屋市中区）

「環境デーなごや」は、市民・事業者・行政の協同のもと、よりよい環境づくりに向けて具体的な行動を実践する「きっかけづくり」の場として、毎年開催されているイベントです。今年のテーマは「3Rでつなげよう！減らして分けて持続可能な未来へ」でした。ゴミを減らし有効活用することを改めて考えることで、持続可能な未来に向けて一人ひとりが取り組むきっかけの場となりました。

今年は、新型コロナウイルス感染症の分類が令和5年5月8日から「5類感染症」になったことから、コロナ禍前の規模で開催され、当協会も例年の2ブースを出展し、ドングリ等の木の实や小枝等を素材としたクラフト、昆虫の切り絵、押し花の葉づくりのワークショップの3つのコーナーを出展し、沢

山の来場者を楽しんで頂きました。作品づくりのお手伝いは長年、子供の環境学習に携わっていただいている浦田恵美子氏を始め、スタッフの方々に酷暑の中で奮闘していただきました。

他には愛知県環境学習施設等連絡協議会「AELネット」のスタンプラリーや、来場者の会場周遊性を高めるため、また、SDGsの理念の普及のために「SDGsの17のゴール」のアイコンを用いた「SDGsビンゴシールラリー」が実施され、多数の方が来場されました。

また、ブース壁面には協会の諸活動を紹介したパネル展示をおこない、協会の事業をPRしました。協会ブースを訪れた方々は、協会が支援した災害廃棄物処理のパネルを熱心にご覧になり、災害廃棄物のリサイクルについて熱心に質問されている方もおられ、協会の取組を一般の方々に広く周知する良い機会となりました。

